

市川都市計画道路の変更（千葉県決定）について（報告）

【資料】

1. 変更計画書	P 2
2. 変更理由書	P 3
3. 総括図（抜粋）	P 4
4. 計画図	P 5

【説明資料】

1. (仮称) 押切橋	都市計画原案説明会資料	P 6
-------------	-------------	-------	-----

< 注意 >

この資料は、都市計画審議会の報告資料であり、
都市計画決定図書ではありません。

市川都市計画道路の変更(千葉県知事決定)

都市計画道路3・4・25号湊海岸線を次のように変更する。

種別	名称		位置		区域延長	構造			備考	
	番号	路線名	起点	終点		主な経過地	構造形式	線の数		幅員
幹線街路	3・4・25	湊海岸線	湊	塩浜一丁目	千鳥町	約2,730m	地表式	2車線	16m	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造 地下鉄東西線と立体交差 JR京葉線と立体交差 自動車専用道路1・2・1号と立 体交差 幹線街路と平面交差4箇所

「区域および構造は計画図表示のとおり」

理由

本路線のうち、起点から3・4・18号浦安鎌ヶ谷線までの事業の進捗に伴い、車両及び地域の安全で円滑な交通を確保するため、縦断及び平面線形を変更し、側道を設けることなどから、一部区間の区域と幅員を変更する。

理由書

3・4・25号湊海岸線は、旧江戸川を渡河して市川市行徳地区と東京都江戸川区を結び、東京湾岸道路と国道357号を経由して市川市塩浜の工業地域に至る延長約2730mの路線で、旧江戸川渡河部は昭和42年に都市計画変更され、旧江戸川渡河部の橋梁区間を除き、概成済みとなっている。

また、東京都市計画道路幹線街路補助線街路第143号線と接続しており、同路線は旧江戸川渡河部の橋梁区間を除き概成済みとなっている。

当該地域における都県境では、江戸川及び旧江戸川に架かる限る限られた橋梁に交通が集中し、慢性的に交通渋滞が発生している状況にある。また、災害時においては、既存橋梁への帰宅困難者の集中や、大幅な迂回や渋滞による救助・救援活動の遅れ等が懸念される。

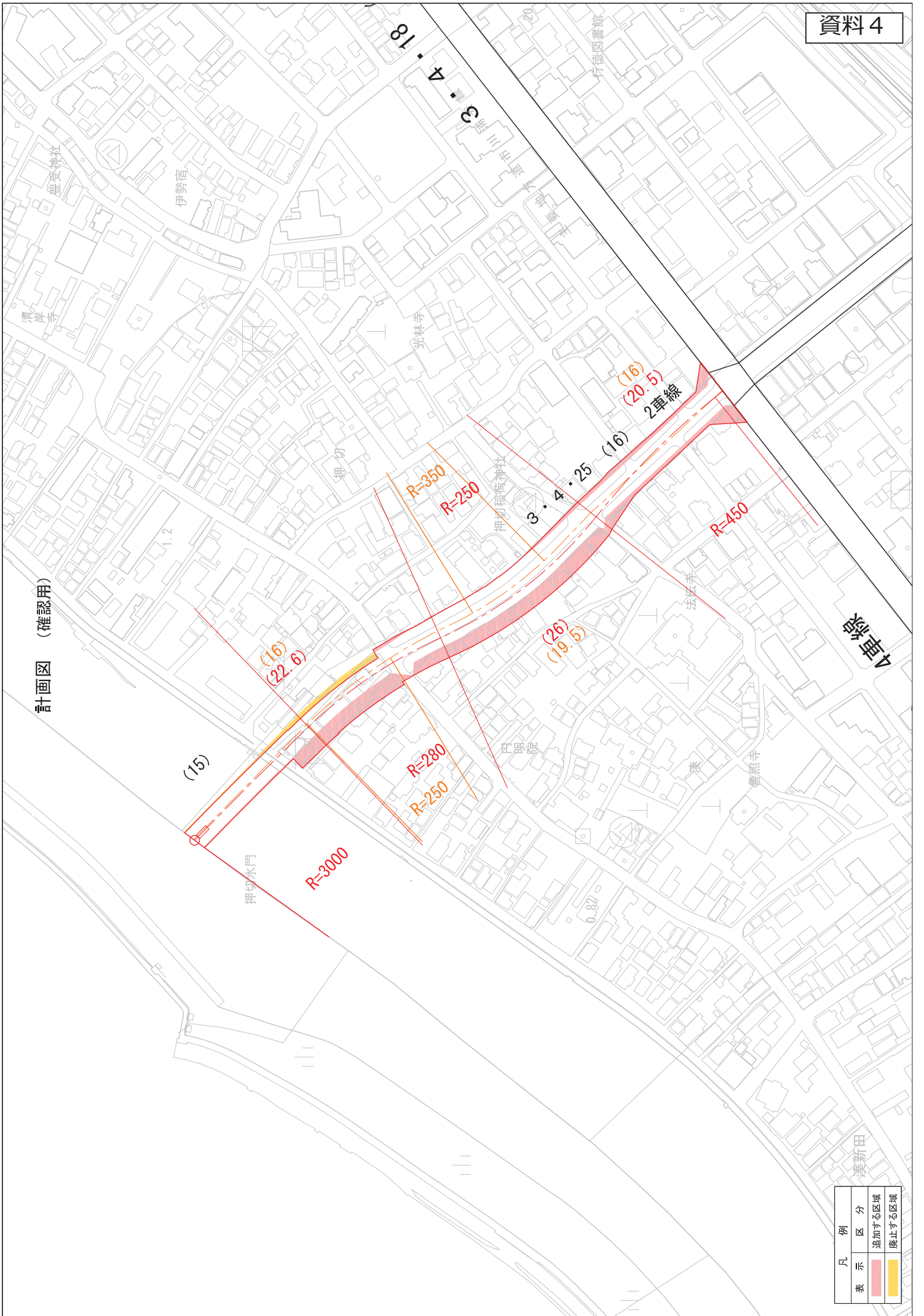
そこで、本路線を整備することにより、既存橋梁への交通が分散され、災害時のリダンダンシーの確保が期待される。

本路線のうち、起点から3・4・18号浦安鎌ヶ谷線までの事業の進捗に伴い、車両及び地域の安全で円滑な交通を確保するため、縦断及び平面線形を変更し、側道を設けることなどから、一部区間の区域と幅員を変更する。

総括図 (抜粋)



計画図 (確認用)



凡例	区分
表示	追加する区域
	廃止する区域

(仮称) 押切橋都市計画原案

説明会資料

令和3年2月22日公開

主催：市川市

事業者：千葉県

目次

1. (仮称) 押切橋の概要等
2. (仮称) 押切橋の都市計画原案
3. 今後の進め方

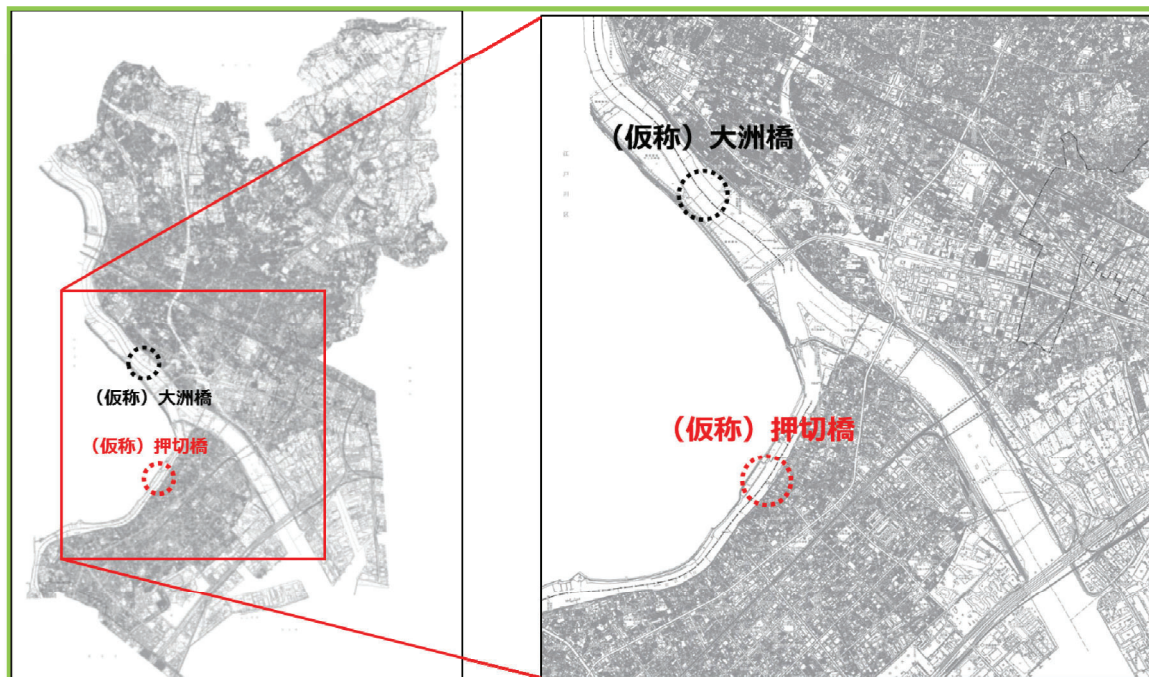
1. (仮称) 押切橋の概要等

1-1 (仮称) 押切橋の位置付け

1-2 (仮称) 押切橋の計画概要

1-1 (仮称) 押切橋の位置付け (1)

- 江戸川、旧江戸川を渡る橋(市川市)としては、(仮称)大洲橋・(仮称)押切橋の2橋梁が都市計画決定されています。
- (仮称)押切橋は、昭和42年都市計画決定時に都市計画道路3・4・25号湊海岸線の一部として決定されています。



1 - 1 (仮称) 押切橋の位置付け (2)

市川都市計画区域マスタープラン【千葉県】【平成28年3月策定】

■都市計画区域マスタープランとは、都道府県等が決定し、一体の都市として整備、開発及び保全すべき都市計画区域を対象として、中長期的な視点に立って、都市計画の基本的な方針を定めるものです。

【市川市が抱えている課題】

市川都市計画区域（以下、本区域）は、都心から20km圏内に区域全体が含まれる立地にあることから市街化が急速に発展してきた地域です。

道路交通は、膨大な通過交通量による慢性的な交通渋滞により、市街地内の生活道路へ通過交通が混入し市民生活に大きな影響を及ぼしています。



出典：市川都市計画区域マスタープラン【千葉県】より

【都市づくりの基本方針】

本区域は、市川駅、本八幡駅及び行徳駅周辺を都市拠点とした街づくりを目指しており、新たな都市計画道路の整備により都市拠点や地域拠点へのアクセスを向上させるとしています。



【主要な施設の整備目標】

都市計画道路3・4・25号湊海岸線（仮称）押切橋が概ね10年以内に整備を予定する施設として位置付けられています。

(※道路に関する記述を抜粋)

1 - 1 (仮称) 押切橋の位置付け (3)

市川市都市計画マスタープラン【平成16年3月策定】

●市川市の将来都市像

「ともに築く自然とやさしさがあふれる文化のまち いちかわ」

【全体構想には】

○骨格となる道路と地域をつなぐ道路の整備
市域や地域間を連絡し、また交通機能を高めるために、市域を南北・東西につなぎ、道路ネットワークの骨格となる外環道路や国道14号、また、これらの道路を補完する都市計画道路、及び江戸川架橋等の整備を進めると位置付けられています。

【地域別構想には】

- 行徳駅周辺は、都市拠点として位置付け
地域を支える商業・業務・文化機能の充実など、地域の顔となる土地利用を図るとしています。
- 都市計画道路3・4・25号湊海岸線は、
地域連携軸として位置付け
都市計画道路3・4・25号の沿道は、旧江戸川・駅・海を結び、地域を連携する軸として、良好な歩行空間や人が集う環境を有する土地利用を誘導するとしています。

交通環境の主な方針と方針図には、分断を解消する架橋の整備として、（仮称）押切橋と（仮称）大洲橋が位置付けられています。



出典：市川市都市計画マスタープラン「概要版」より

(※本区域に関する記述を抜粋)

1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (1)

■課題

- 江戸川、旧江戸川の都県境区間では、市川橋から今井橋まで約8kmにわたって一般道路の橋がなく首都圏の人口集中地区における直轄河川において、橋梁間隔が最長の区間です。

[位置図]



地図出典：国土地理院ウェブサイト

[橋梁間隔]



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (2)

◆ 整備効果 ◆

■交通の円滑化

- 限られた橋梁に交通が集中し、交通混雑が発生しているため、**既存の橋梁に集中していた交通が分散され、交通の円滑化が期待**されます。

■地域間の交流連携の活性化

- 篠崎地区と行徳地区との**結びつきが強化され、地域間交流の活性化が期待**されます。

■地域の利便性の向上

- 都営新宿線の瑞江駅へのアクセス性が向上し、通勤などで利用できる**鉄道の選択肢が増えます**。

■道路ネットワークの強化

- 道路ネットワークが強化されることにより、**周辺交通の渋滞緩和や、災害時など現在の通行が確保できなくなった場合の代替路となります**。

■大規模災害時の帰宅路の混雑緩和

- 大規模災害時には、都内から市川市内に公共交通機関で帰宅することができなくなった市民で既存橋梁が混雑していたが、**新たな橋梁の架設により混雑の緩和が期待**されます。

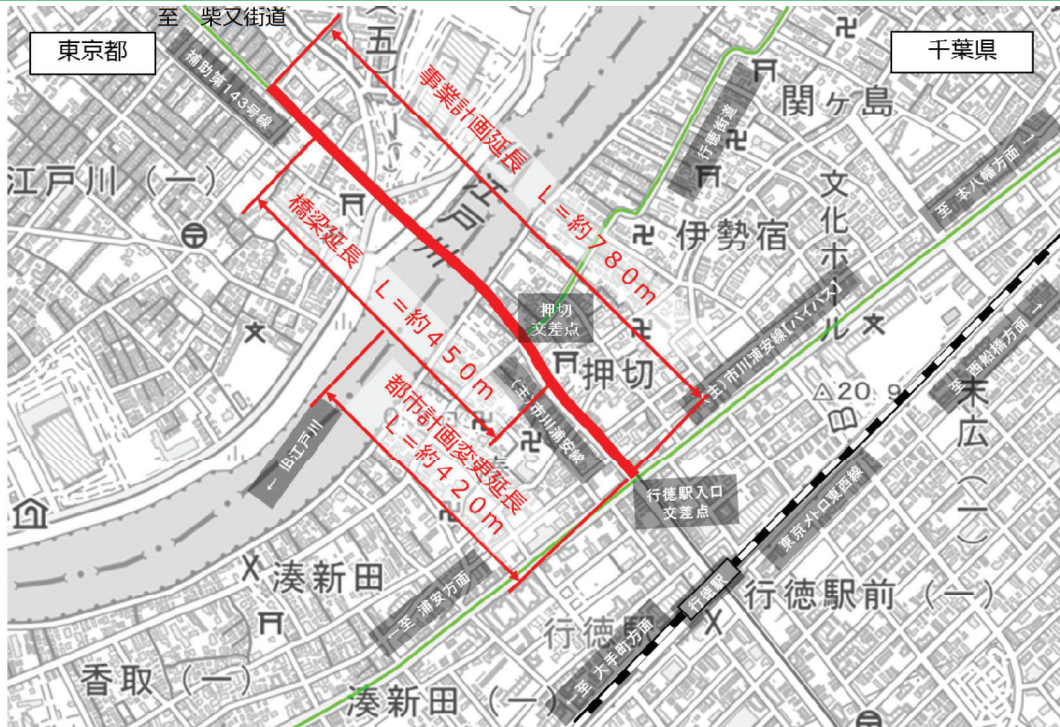


■事業目的

- 江戸川、旧江戸川に架かる限られた橋梁に交通が集中し発生する交通混雑や防災上の脆弱性などの課題解消のため、**新たな橋梁として(仮称) 押切橋を整備**します。

1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (3)

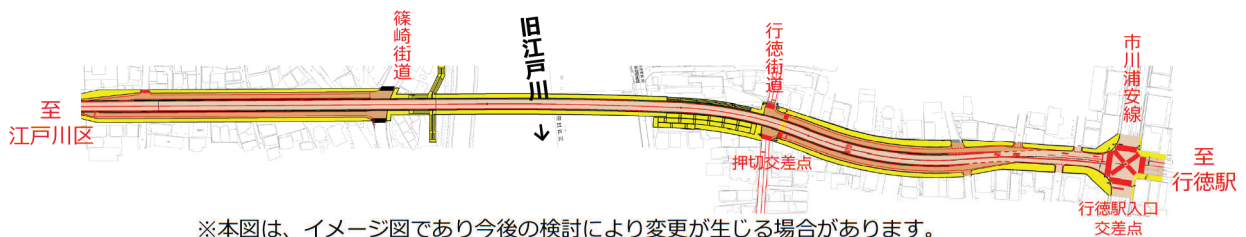
■ (仮称) 押切橋は、東京都江戸川区と千葉県市川市を結ぶ約450mの橋梁であり、事業計画延長は、約780mです。



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (4)

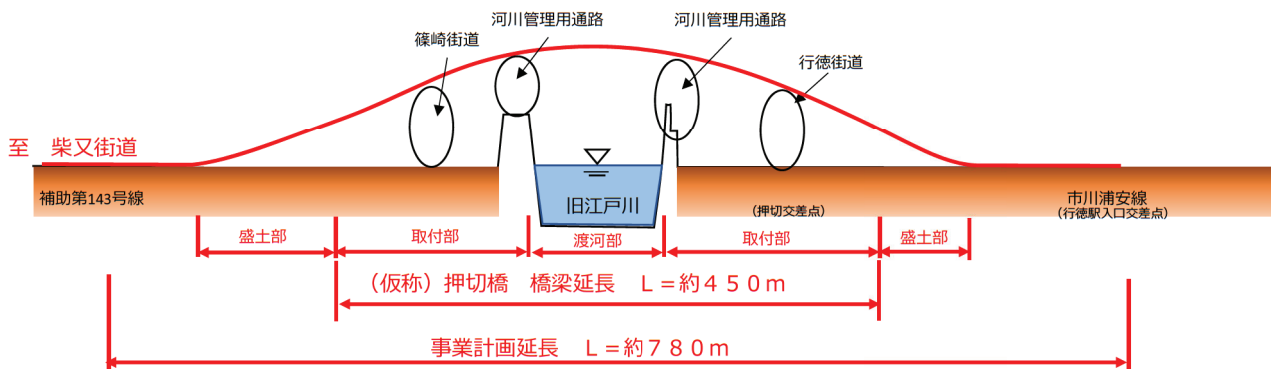
■ (仮称) 押切橋は、行徳街道、篠崎街道、河川管理用通路などと立体交差し、千葉県側は、県道市川浦安線に接続し、東京都側は、柴又街道に接続する橋梁です。

○平面図



※本図は、イメージ図であり今後の検討により変更が生じる場合があります。

○縦断図

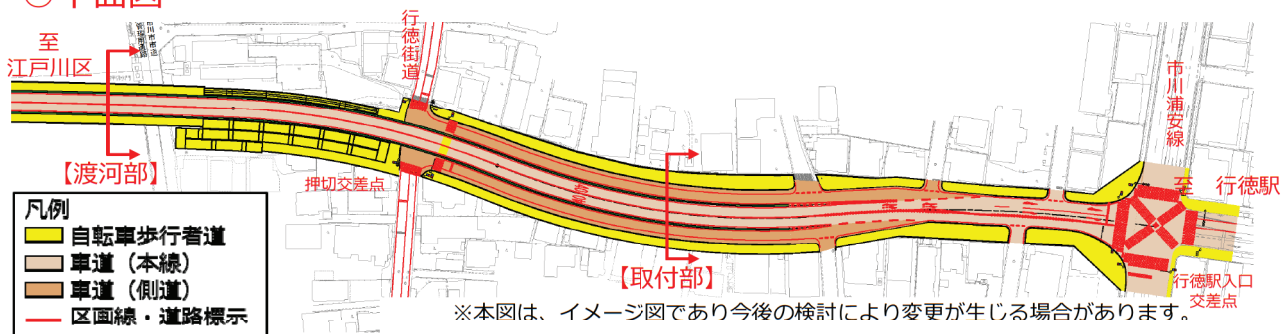


1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (5)

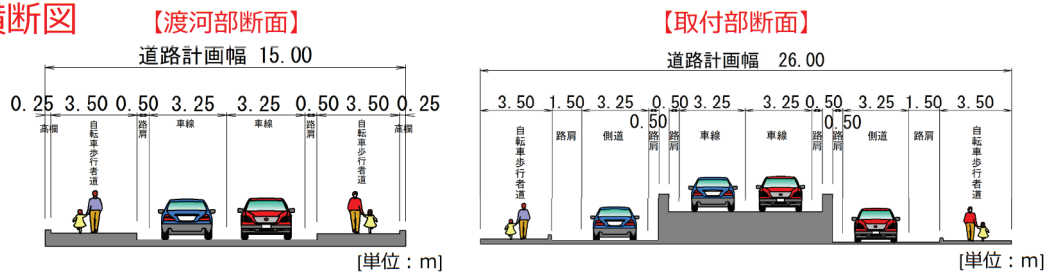
■千葉県側の橋梁計画について

- ・ 渡河部では、片側1車線の2車線の車道、両側に自転車歩行者道を整備します。
- ・ 取付部では、片側1車線の2車線の車道、両側に側道、路肩、自転車歩行者道を整備します。なお、側道は、一方通行となります。

○平面図

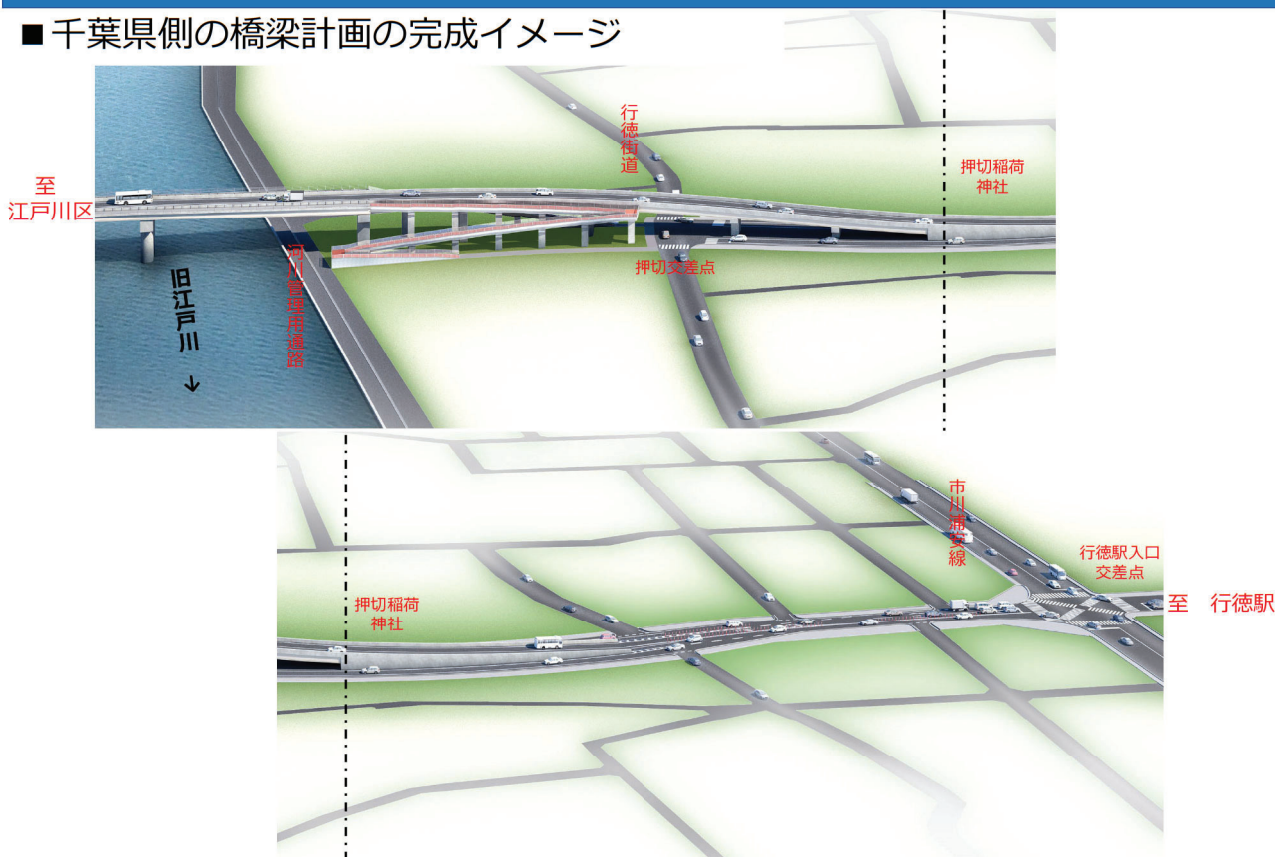


○横断面図



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (6)

■千葉県側の橋梁計画の完成イメージ



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (7)

■ (仮称) 押切橋における自転車・歩行者等の利用形態について

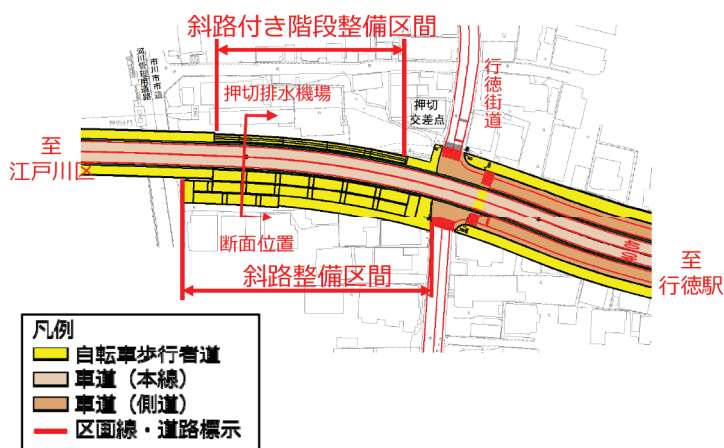
- ・ 押切排水機場側 (北側) については、斜路付き階段で整備します。

※斜路付き階段は、中央に勾配約2.5%の斜路 (スロープ)、両側に階段の構造となります。

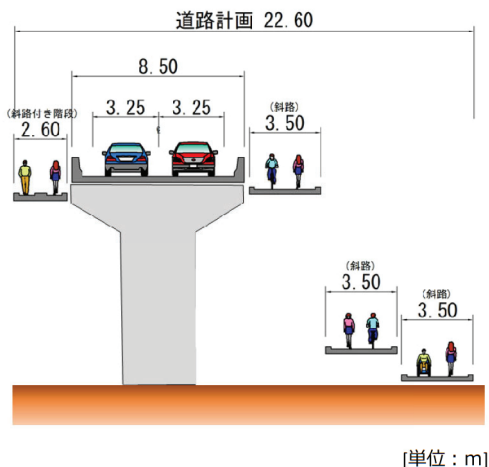
- ・ 南側については、斜路で整備します。

※こちら側の斜路は、勾配約8%の斜路 (スロープ) 構造となります。

○ 押切交差点付近 平面図



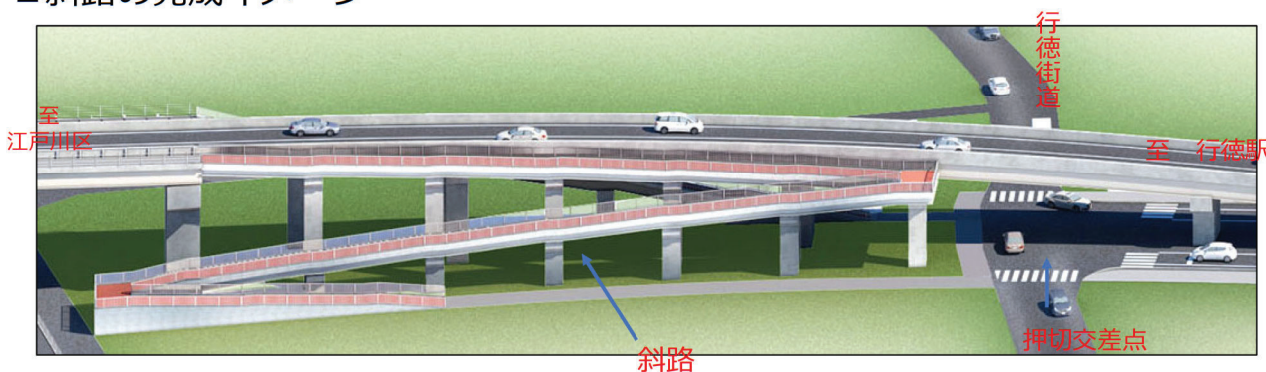
【イメージ図】



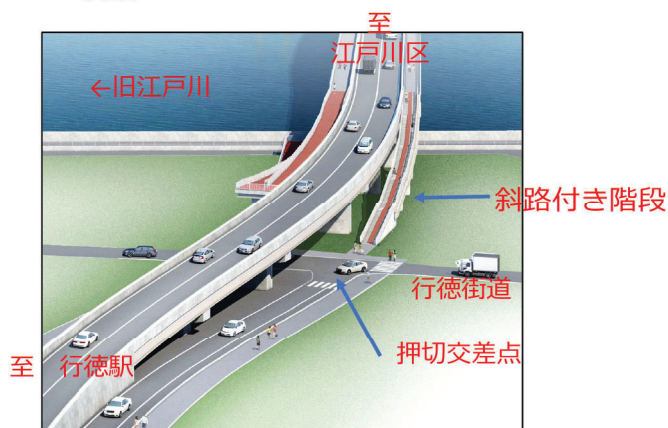
※本図は、イメージ図であり今後の検討により変更が生じる場合があります。

1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (8)

■ 斜路の完成イメージ



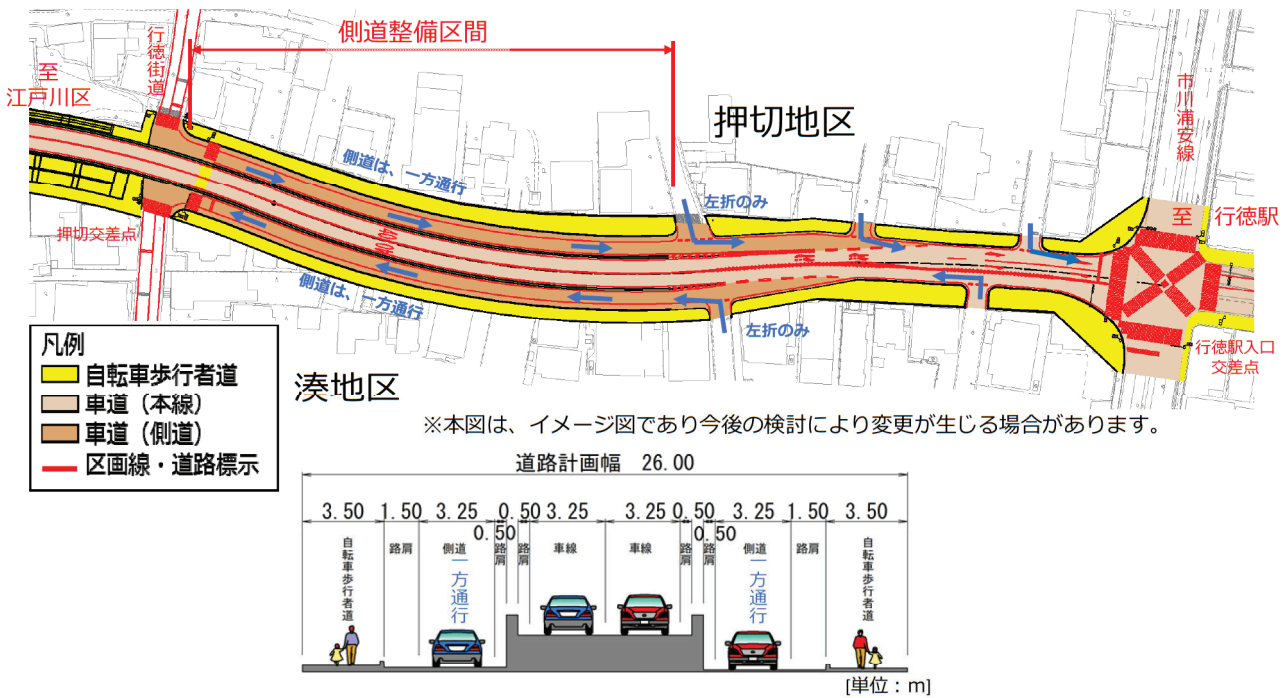
■ 斜路付き階段の完成イメージ



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (9)

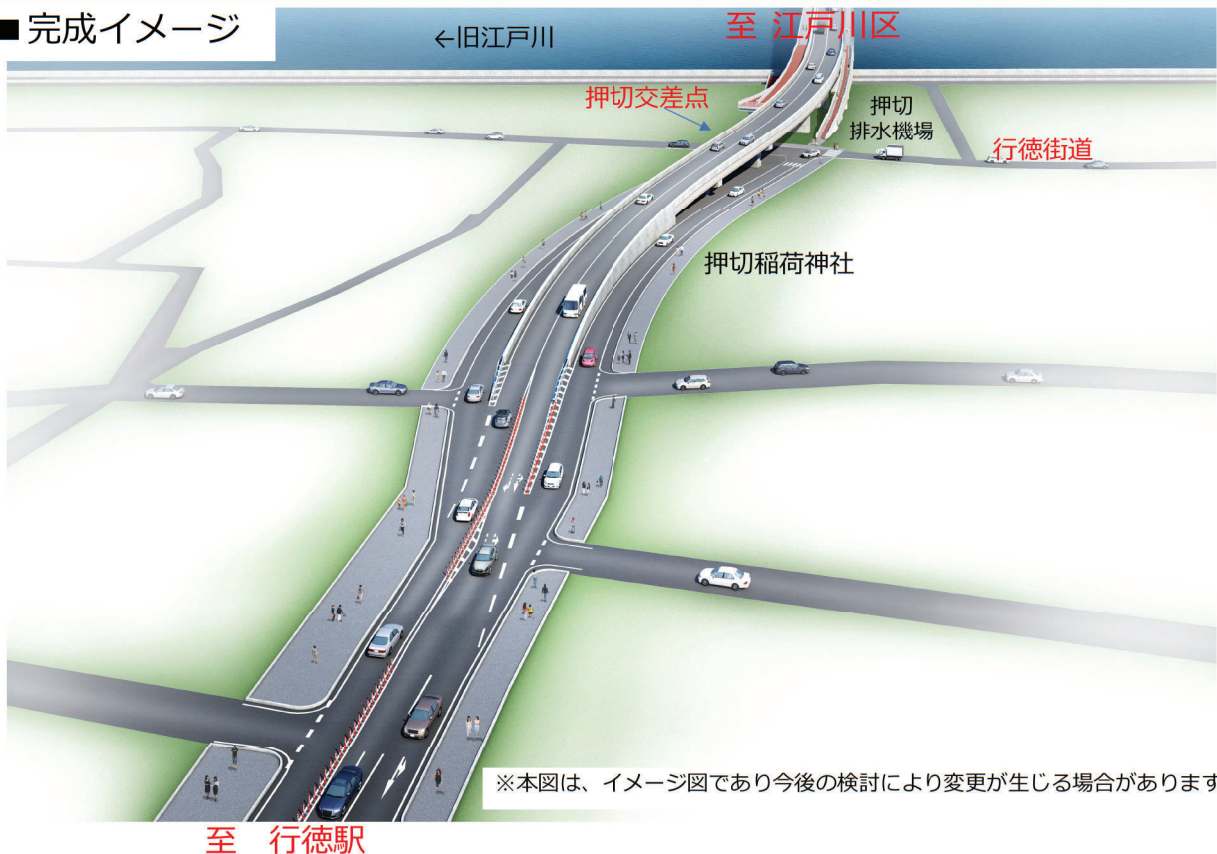
■本線および側道と接道する市道の利用形態について

- ・押切地区および湊地区から県道へ合流する場合は、左折のみの一方通行となります。



1-2 (仮称) 押切橋の計画概要 (10)

■完成イメージ



2. (仮称) 押切橋の 都市計画原案について

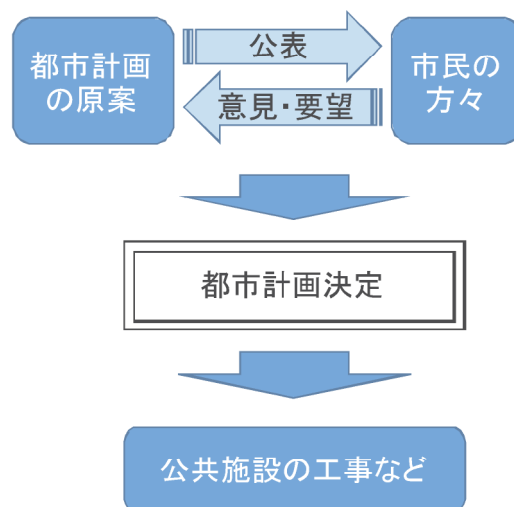
2-1 都市計画について

2-2 (仮称) 押切橋の都市計画変更について

2-1 都市計画について (1)

- 都市計画とは
 - ⇒まちをより良くしていくための
ルールや計画を定めたものです。
 - ⇒都市計画の手続きは、市民の方々
のご意見を踏まえながら進めてい
く必要があります。

- 都市計画で定める内容
 - ・土地の使い方のルール
 - ・建物の建て方のルール
 - ・市街地開発事業の計画
 - ・公共施設（道路、公園、下水道
など）の配置計画



2-1 都市計画について（2）

●都市計画道路とは

- ・都市計画法に基づき、ルートや幅員などを定める道路です。
- ・都市計画道路の区域内では、一定の建築行為が制限されます。

【許可基準】

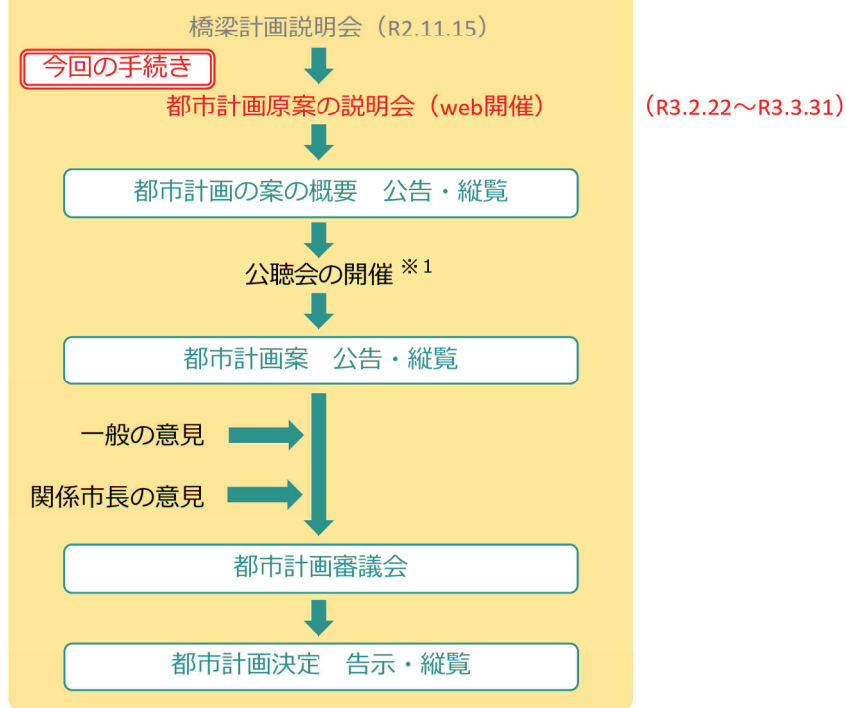
当該建築物が次に掲げる要件に該当し、かつ、容易に移転し、又は除去することができるものであると認められること。

- ・階数が二階以下で、かつ、地下を有しないこと。
- ・主要構造部が木造、鉄骨造、コンクリートブロック造その他これらに類する構造であること。

※詳細は市川市都市計画課にお問い合わせください。

2-1 都市計画について（3）

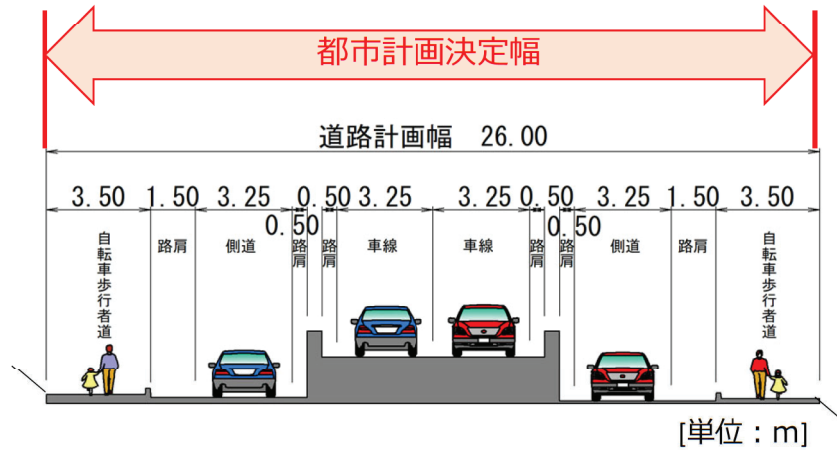
都市計画手続きの流れ



※1 公述の申し出が無い場合は、開催しません。

2-1 都市計画について（4）

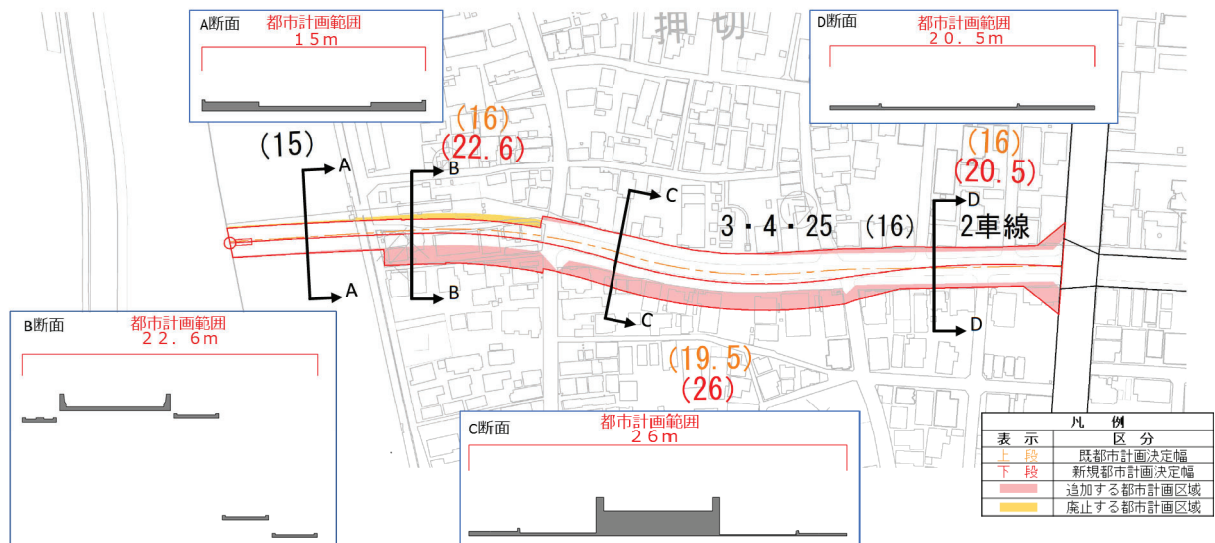
■都市計画決定区域のイメージ



※事業化後、詳細な測量や設計により、必要に応じて法面等を設ける必要がある場合は、道路整備を行う範囲とは異なる可能性があります。

2-2 (仮称) 押切橋の都市計画変更について

【計画図】



【計画書】

	名称		位置 (起点～終点)	延長	構造形式	幅員	車線の数
	番号	路線名					
変更区間	3・4・25	湊海岸線	湊～押切	約420m	高上げ式 地表式	15.0m ～ 26.0m	2

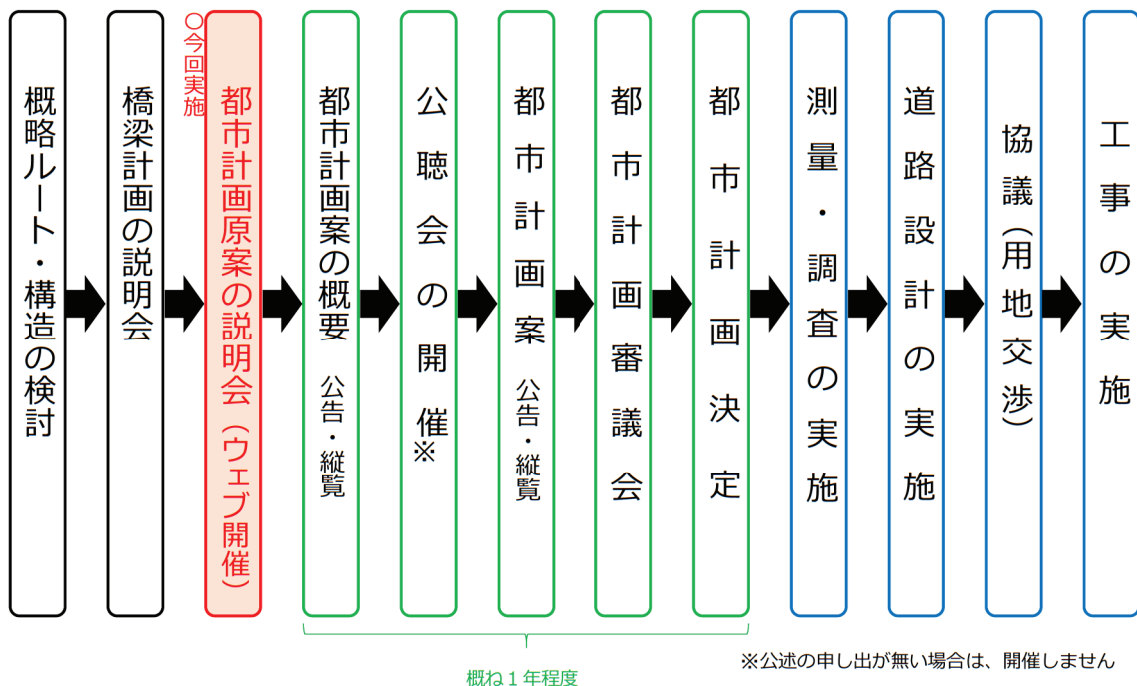
3. 今後の進め方について

3-1 今後の流れ

3-2 お問い合わせ

3-1. 今後の流れ

■ 今後、（仮称）押切橋は、下図に示すような手順に従って、地域の皆様のご意見を伺いながら進めていく予定です。



3-2.お問い合わせ

○（仮称）押切橋の都市計画の手続きに関するお問い合わせ先

市川市 交通計画課

TEL：047-712-6341

○（仮称）押切橋の事業計画に関するお問い合わせ先

千葉県 葛南土木事務所 調整課

TEL：047-433-6745

なお、お問い合わせのありました件につきましては、後日、HPにより公表させていただく予定です。